

大地震に備えるために 3・11を振り返る

～帰宅困難者対策を考える～



あの時、東京では
会社からの帰宅指示が
あったり

防災アドバイザー

東日本大震災のとき
首都圏では、みんな
一斉に帰宅したじゃ
ないですか

相当な
混雑の中…

企業防災担当者

ああ…
そうそう、僕の
知り合いも、出先
からタクシーで
帰ろうと乗り
込んだら

水も無い
トイレもない
料金ドンドン
上がってく

オラ
こんなの
予想して
ねえだ

勤務時間も
終わって
徒歩でも
1時間程度で
帰れると
思った人が
ほとんど
だったのよ

通勤
歩いてでも
帰ろう!!



でも、あの時は東京から
遠く離れた場所が
震源地だったから
なんとか無事帰宅できた
って事ですよな？



そう！
考えなければ
いけないのは
首都直下地震の時に
どうするのか！



もしあれが首都直下
地震だったら…
歩いて帰るなんて
絶対危険ですよ…



そのときは
もっと混乱する
ことが予想
されるんです！



だから
きちんとした
対策が必要！
なんですよね…

あの日、都内で…

(2011年3月11日)

あの日、震源地から
遠く離れた東京都内
でも、人や建物の被
害が出ていました



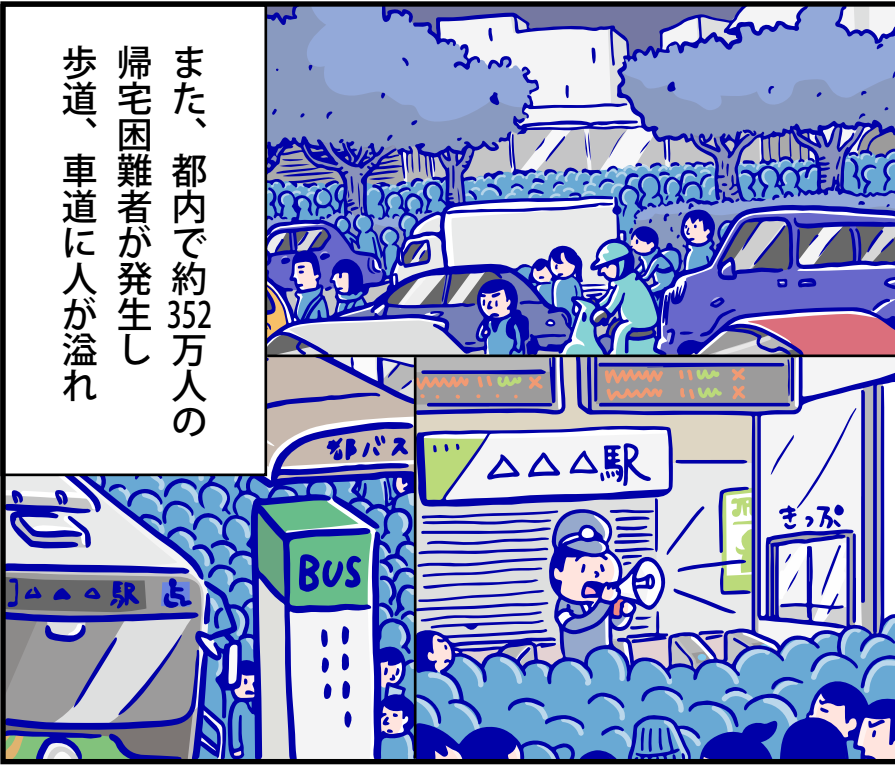
立体駐車場の一部が崩落
したり、天井の落下などで
7名の方が亡くなり
116名の負傷者が
発生しました



さらに高層階のオフィスなどでは
停電のため、階段で数十階の上下移動を
余儀なくされた、ということもありました



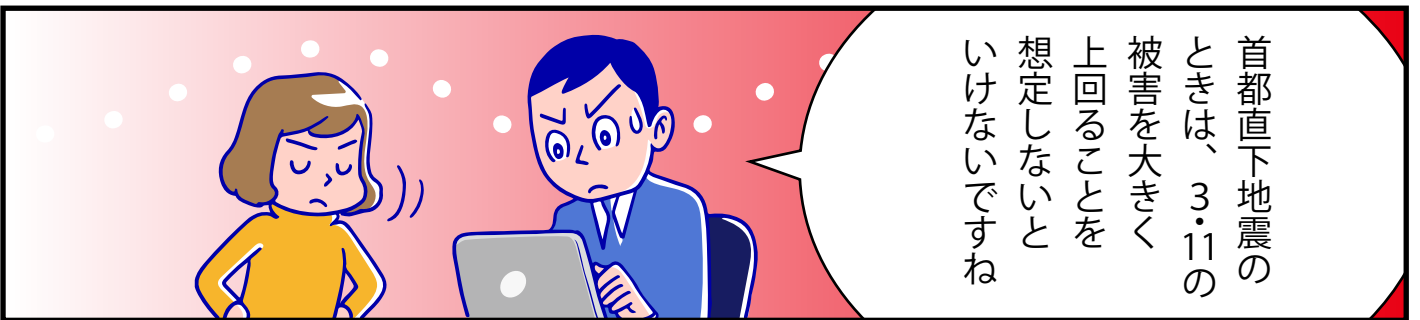
また、都内で約352万人の
帰宅困難者が発生し
歩道、車道に人が溢れ



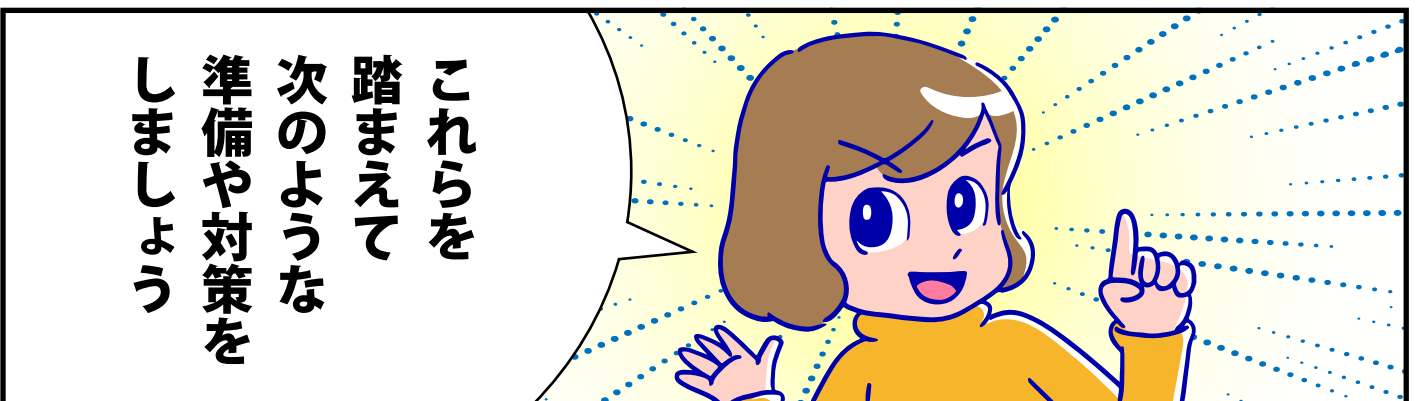
帰宅途中のコンビニでは
商品の売り切れやトイレ
の使用に長い列ができる
などの混乱もあった…



首都直下地震の
ときは、3・11の
被害を大きく
上回ることを
想定しないと
いけないですね



これらを
踏まえて
次のような
準備や対策を
しましょう





① まずは自身の安全を確保！

首都直下地震などの大規模な地震が発生したら、まずは自身の安全確保が第一です



③ 安否確認方法の周知と共有

安否の確認方法を決めておきましょう。携帯電話での通話は通じにくくなるのが予想されます



④ 帰宅ルールを決めておこう

帰宅ルールの策定を！
一部電車の運行が再開され
帰れる状況が整っても



② 原則3日間は待機！

そして、会社・学校・一時滞在施設などの安全な場所で、原則3日間は待機するものと想定してください



外出中の従業員の安否確認のために災害用伝言板やSNSなど、連絡手段を事前に周知しておくことが大事です



一斉に帰宅を始めると、駅などで大混雑し危険な状況になります

振り返ってみると結構やっておくことがありますね…

そうなんです
そこで、良い参考資料をご用意しましたよー！



そのため、帰宅ルートや帰宅する順序などのルールを定めましょう。できるだけ、様子を見てさらにゆっくり帰るように勧めましょう



東京都では各企業などが震災時の一斉帰宅を抑制するためにどのような取組を行っているのかが一目でわかる「取組事例集」を作成しています

おー!!



こちらのURL、QRコードからご覧になれますよー！

帰宅ルールの策定や安否確認の周知、防災訓練、備蓄、滞在・外出対応など企業の具体的な取組事例を掲載しておりますのでご利用ください

https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/kitaku_portal/1000048/1006510/1006512/index.html